


天石門別神社本殿



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	あめのいわとわけじんじゃほんでん
所在地	美作市滝宮
指定年月日	平成10年3月24日
解説	<p>元禄10年(1697)に津山藩主の森長武によって再建。正面2.36m、側面2.15mの入母屋造・平入で、正面に向拝をもつ。屋根は桧皮葺(現在は銅板葺)、大棟に千木、堅魚木を置き、拝みに蕪懸魚を吊す。妻飾は二重虹梁斗拱式で、軒は二軒繁垂木、斗拱は二手先で軒天井、支輪をもつ。向拝と母屋の各柱間には墓股を飾る。母屋は正面に引違格子戸をたて、内部は竿縁天井、板敷で、奥半間の床を上げて神座とする。母屋の正面には5段の木階をつけ、両側面に組高欄付の縁、脇障子をつける。基礎部分は井桁を三段に組み、土台を使用する。なお、河会ダム建設のため、社殿などとともに昭和52年(1977)に現在地へ移築・改築されている。</p>
アクセス方法	JR林野駅から車で約45分
公開状況	外観のみ
設備	<p>駐車場 </p>
備考	